空調・衛生設備特記仕様書　●印を採用

工事名称	工事
工事場所	
工事期間	自．平成　年　月　日 ～ 至．平成　年　月　日
建築概要	構　造：　造 階　数：地上　階、地下　階、塔屋　階 建築面積：　m^2　延べ床面積：　m^2 建築用途：　（消防法）
工事種目	○熱源機器設備工事 ○空調機器設備工事 ○配管設備工事 ○ダクト設備工事 ○換気設備工事 ○床暖房設備工事 ○　○　○
	○衛生器具設備工事 ○給水設備工事 ○排水通気設備工事 ○給湯設備工事 ○消火設備工事 ○ガス設備工事 ○浄化槽設備工事 ○集中検針設備工事 ○
一般事項	
優先順位	１．現場係員の指示，２．建築基準法，同施行令，消防法，同施行令 その他関連法規，行政指導，３．現場説明　事項，４．質疑応答 ５．特記事項，６．特記仕様書，７．本設計図
	上記に記載なき事項は、 ○新日本建築家協会監修編、建築設備工事共通仕様書 ○国土交通大臣官房官庁営繕部監修、機械設備工事共通仕様書、標準図 ○住宅金融公庫建設サービス部監修、住宅工事共通仕様書 ○ の各最新版による。
諸官庁手続	請負者は必要に応じ諸官庁申請書類を作成し、施工上支障無き様留意する。 尚、申請に必要な費用は全て請負者の負担とする。
公共料金	建物引渡迄の水道、電気、ガス等の料金は、全て請負者の負担とする。
設計変更	発注者の指示により設計図書に該当しない変更を生じた時は、原則として予め見積書を作成し承諾された上で、変更工事に着手する事。
	図面等に記載が無くとも、外観上、構造上、或は関連法規上必要と認められる軽微な変更事項は、本工事請負金額内にて施工する。
検査引渡	工事完成に際し、各種検査、試験に合格の上引渡とする。
	尚、建物引渡後向こう１年間に施工上の不備、機器類の不良不適品が原因で生じた不良箇所は、本工事請負者負担の基に速やかに補修手直し、又は機器の取り替えを行う事。
	竣工引渡時の提出書類は、 ○竣工図（○金文字製本 ○背張製本 ○　　） ○施工図（○金文字製本 ○背張製本 ○　　） ○機器完成図 ○工事写真 ●各機器取扱説明書 ○保守点検用工具類 ○各種書類 ※上記各種図面、書類等のサイズ及び部数は係員の指示による。

工事種目及び工事範囲

項目		
○冷暖房設備	工事概要	本工事は、集会室、管理人室、各住戸に空冷ヒートポンプ式エアコンを設置する。
	エアコン	○エアコン実装　○準備（スリーブ：建築工事） 設置箇所　共用部　○集会室 ○管理室 専用部　○ＬＤＫ ○洋室 ○和室 ○ 設置機器 ○空冷パッケージエアコン（○電気式 ○ガス式）
	配　管	○冷媒管 ○ドレン管
○換気設備	工事概要	本工事は、ＵＢ、洗面室、便所に天井埋込換気扇、台所流しにレンジフードファン（建築工事）を設置し第三種換気を行う。その他集会室、管理人室等、共用部の換気を行う。又、テナント用の換気準備配管も本工事にて行う。
	方　式	Ａ（第一種換気）　Ｂ（第二種換気）　Ｃ（第三種換気） 専有部 ○便所　（Ｃ）　○天井埋込換気扇（○多室用）　○パイプファン ○洗面　（Ｃ）　○天井埋込換気扇（○多室用） ○浴室　（Ｃ）　○天井埋込換気扇（○多室用）　○暖房乾燥機能 ○台所　（Ｃ）　○レンジフードファン（本体建築工事）」 ○給気連動　○本体組込　○給気ダンパー ○２４時間換気システム 共用部 ○管理室　（Ｃ）　○天井埋込換気扇　○ ○集会室　（Ｃ）　○天井埋込換気扇　○ ○機械室　（Ｃ）　○有圧換気扇　○斜流ファン　○ﾊﾟｲﾌｧﾝ ○電気室　（Ａ）　○有圧換気扇　○斜流ファン
	ダクト	専有部 ○便所　○塩化ビニル製　○耐火二層管（認定条件により施工） ○スパイラルダクト　○亜鉛鉄板製　○ステンレス製 ○洗面　○塩化ビニル製　○耐火二層管（認定条件により施工） ○スパイラルダクト　○亜鉛鉄板製　○ステンレス製 ○浴室　○塩化ビニル製　○耐火二層管（認定条件により施工） ○スパイラルダクト　○亜鉛鉄板製　○ステンレス製 ○台所　○スパイラルダクト　○亜鉛鉄板製　○ステンレス製 共用部 ○スパイラルダクト　○亜鉛鉄板製　○ステンレス製 ○矩形ダクト　○亜鉛鉄板製　○ステンレス製
○床暖房設備	工事概要	
	設置対象室	○居間・食堂　○台所　○
	方　式	○温水式　○電気式

○衛生器具設備	工事概要	本工事は、衛生器具リストに記載された各衛生器具を取付ける。
	色彩・仕様	○係員の指示による。　○標準色　○抗菌仕様　○防汚仕様 ○ＢＬ認定品 設計図書の品番は　○ＴＯＴＯ　○ＩＮＡＸ
	器具仕様	洋風便器　○手洗付 ○手洗無 ○サイホンジェット　○サイホン　○洗落 ○洗浄・暖房便座　○暖房便座　○普通便座 洗面化粧台　○本工事 ○建築工事（据付は本工事） ○シングルレバー　○２バルブ　○サーモ付 ユニットバス○本工事 ○建築工事（図示までの配管、据付共） キッチン　○本工事 ○建築工事（混合水栓 ○本工事） 洗濯機パン　○本工事 ○建築工事（トラップ付、据付は本工事） 多目的流し　○本工事 ○建築工事（混合水栓 ○本工事）
○給水設備	工事概要	本工事は、市水本管より50㎜にて引込直結増圧方式にて各住戸、テナント等へ給水する。
	方式量水器	○直圧方式　○高架水槽方式　○加圧方式　○直結増圧方式 ○親メーター　５０ｍ／ｍ　（○貸与 ○買取） ○子メーター　２０ｍ／ｍ(ﾃﾅﾝﾄ用：40ｍ/ｍ)　（○貸与 ○買取） （○デジタル式 ○円読式 ○遠隔式）
	受水槽	○ＦＲＰ製（○単板 ○複合板）　○ＳＵＳ製 ○鉄製 ○パネル組立形 ○一体形 有効水量　m^3　耐震荷重（○2/3G ○1.0G ○1.5G）
	高架水槽	○ＦＲＰ製（○単板 ○複合板）　○ＳＵＳ製 ○鉄製 ○パネル組立形 ○一体形 有効水量　m^3　耐震荷重（○2/3G ○1.0G ○1.5G） ○同上点検用歩廊　（○本工事 ○建築工事）
	ポンプ	○揚水式 ○加圧式（○定圧　○吐出圧一定　○推定末端圧一定） ○床置形（○渦巻形 ○多段形 ○自吸形）　○水中形 ○単独運転 ○単独交互運転 ○交互並列運転（２／３ロータリー） ○制御盤　（○本工事 ○電気工事）　○高調波対策組込
	配　管	住戸内 ○架橋ポリエチレン管（サヤ管ヘッダー工法） ○ＨＩＶＰ　○別紙による ○天井配管　○床転配管
	弁　類	○直圧部　（○水道局認定品 ○１０Ｋ ○管端コア付） ○ポンプ廻り　（○５Ｋ ○１０Ｋ ○管端コア付） ○その他部分　（○５Ｋ ○１０Ｋ ○管端コア付） ○衝撃吸収式逆止弁（○ポンプ廻り ○その他） ○住戸用減圧弁（　階～　階まで設置） ○ウォーターハンマー防止器
	共用水栓	○直圧給水装置廻り（非常用水栓） ○各階廊下　●屋外ゴミ置き場　○屋外散水用
	集中検針	検針盤設置場所 ○管理室　○ 機能 ○随時検針機能　○定時検針機能　○漏水アラーム機能 ○

○排水通気設備	工事概要	本工事は、集合管排水方式にて敷地内会所を経て下水道本管へ接続放流する。
	方式放流先	屋　内（○分流　○合流）　屋外（○分流　○合流） 汚　水（○下水道 ○浄化槽） 雑排水（○下水道 ○側溝 ○浄化槽） 雨　水（○下水道 ○側溝 ○水路 ○雨水専用下水道） 流し雑排水　○ディスポーザーシステム
	排水ポンプ	○水中形○床置形 ○汚水 ○雑排水 ○雨水 ○湧水 ○ポンプ槽　（○本工事 ○建築工事）
	弁　類	○ポンプ廻り　（○５Ｋ ○１０Ｋ） ○その他部分　（○５Ｋ ○１０Ｋ）
○給湯設備	工事概要	本工事は、各住戸に電気温水器設置しＵＢ、洗面、流しへの給湯を行う。
	給湯器	○ガス給湯機　給湯能力 ○１６号 ○２４号 機　能 ○全自動 ○自動 ○追炊 ○洗濯注水システム ○浴室暖房乾燥機 ○床暖房 ○深夜電力温水器　貯湯量 ○２００ lit ○５４０ lit 機　能 ○追炊
	熱　源	○都市ガス　（○１３Ａ ○６Ｃ ○　） ○プロパンガス ○電気
	配　管	住戸内 ○架橋ポリエチレン管（サヤ管ヘッダー工法） ○被覆銅管-Ｍ ○別紙による ○天井配管　○床転配管
○消火設備	工事概要	本工事は、関連法規に準拠し消火器、屋内消火栓設備を設置する。
	方　式	○消火器 ○屋内消火栓（○１号易操作型） ○スプリンクラー設備 ○泡消火設備 ○連結送水設備 ○連結散水設備 ○ ○消火水槽　２．６m^3　（○本工事 ○建築工事）
	弁　類	●記載なき限りＪＩＳ－１０Ｋとする。
○ガス設備	工事概要	
	種　類	○都市ガス　（○１３Ａ ○６Ｃ ○　） ○プロパンガス（発熱量　ｋｃａｌ／ｈ）
	メーター類	○貸与 ○買取
	ガスボンベ	○５０ｋｇ　×　本　（○本工事 ○別途工事） ○集合装置（附属品共）　（○本工事 ○別途工事） ○格納箱 ○ボンベ庫　（○本工事 ○建築工事 ○別途工事） ○ガス連動遮断システム（○本工事 ○建築工事 ○別途工事） ○ガス漏れ警報設備　（○本工事 ○建築工事 ○別途工事）
	配　管	工事はガス供給会社の責任施工とする。
○浄化槽設備	工事概要	
	方　式	○単独処理 ○合併処理 ○接触バッキ方式 ○膜処理方式
	処理能力	○ＪＩＳ　人槽　処理水量　m^3 ○流入水質　ｐｐｍ　放流水質　ｐｐｍ　除去率　％

工事名称			作　図	図面名称
			担当者	空調・衛生設備特記仕様書　縮尺 ――
				図面No.